



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

<うみの杜ニュース>

2025年4月

仙台うみの杜水族館

春の訪れを告げる命の芽吹き

うみの杜ビーチ初！

ケープペンギンのヒナ 続々誕生

海と人、水と人との、新しい「つながり」をうみだす水族館『仙台うみの杜水族館』では、「うみの杜ビーチ -PENGUIN LIFE-」(2022年7月ケープペンギンの新施設としてオープン)で初となる、「ケープペンギンのヒナ」が2025年1月27日(月)に誕生いたしました。

さらに、1羽目の誕生に続いて春の訪れを告げるかのように、ヒナが続々と誕生しています。親ペンギンたちが初めての子育てに奮闘する姿や、かわいらしいヒナたちの姿、成長過程などを間近でご覧いただけます。



<この報道資料に関する報道関係各位のお問い合わせ>

仙台うみの杜水族館 小畑・佐藤

TEL :022-355-2214 FAX:022-355-2225

kouhou@uminomori.jp

仙台うみの杜水族館HP <https://www.uminomori.jp>



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

ケープペンギンのヒナ すくすく成長中！

2025年1月27日（月）にケープペンギンのヒナの1羽目が誕生しました。

2022年7月に新施設としてオープンした「うみの杜ビーチ -PENGUIN LIFE-」で初となるヒナの誕生となりました。

誕生時の体重は67gで、巣の中で親に守られながら、親から餌をもらってすくすくと成長し、生後70日で2,820gとなりました。

今では巣の中から出てきて、ヨチヨチ歩いたり、日向ぼっこをしたり、プールで泳いだりとかわいらしい姿が間近でご覧いただけるようになりました。

さらに、2025年2月22日（土）に誕生した2羽目のヒナもすくすくと成長しており、4月5日（土）には3羽目、4月8日（火）には4羽目が孵化しております。

大人のペンギンとの違いや今しか見ることのできない、ヒナのかわいらしい姿を是非ご覧ください。

【ケープペンギンのヒナ 1羽目成長過程】



生後1日 (67 g)



生後24日 (1,331g)



生後43日 (2,650g)



生後70日 (2,820g)

ケープペンギン

学名：*Spheniscus demersus* 英名：African penguin

南アフリカ沿岸部に生息。胸に1本の細いラインがある。嘴は黒く、グレーの棒状の模様がある。



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

ケープペンギンの親子・ヒナのかわいらしい姿



<親ペンギンと一緒に巣でくつろぐ様子 写真左1羽目、写真右2羽目>



<海コーナーを泳ぐ様子>



<水色のバケツに入って体重測定する様子>

ペンギンエッグアート

4月12日(土)から6月30日(月)の期間、土日祝日限定でケープペンギンの卵のレプリカにイラストが描ける新プログラム「ペンギンエッグアート」を開催します。本物の卵に似せてつくった卵を擬卵といい、卵を抱く練習など繁殖時の様々な場面で使用されます。オリジナルの擬卵づくりをお楽しみいただけます。



期	間：2025年4月12日～6月30日(土日祝日限定)
料	金：参加費 800円(税込)/個、エッグスタンド 300円(税込)/個 参加費+エッグスタンドセット 1,000円(税込)/個
場	所：2F 企画展示室前
定	員：先着20名/回